

令和3年度 第2回義務教育学校開校準備委員会【議事要旨】

令和3年10月8日（金）18時～

日野町山村開発センター 研修室

1 開 会

（出席者）下村敏彦、安達才智、末次邦彦、渡部紀子、青江邦弘、緒形明朗、遠藤和也、
長谷川真由美、砂流誠吾、長谷部崇樹

（欠席者）伊田忠人、廣瀬俊介

2 あいさつ（安達委員長）

3 協 議

（1）校章の選定について

■前委員会からの確認事項

各所属（団体）に持ち帰り意見を収取。今回、それをもとに1委員としての意見を提案する。

<以下、各所属（団体）からの報告・委員としての意見>

【日野中学校】

・生徒会の生徒全員。保護者には参観日に確認。職員はC4thにて。

①候補10…エンジ色に修正して…。②候補8…スクールカラーへのイメージが強い。

【根雨小学校】

・①候補13、②候補12、③候補8

・スクールカラーについては、①水色（日野川の流れのイメージ）、②青・グレイ・エンジ等

【黒坂小学校】

・教職員の意見より

①候補3、②候補2

スクールカラーについては、1委員としての意見として「エンジ」か。

・保護者の意見より（末次教頭）

①候補8、候補12、13が同数

8…校章の文字がない方がよい。インパクトがある。13…阪神百貨店をイメージさせる部分も…。

【学校運営協議会】

・①候補2、②候補1

2…制服や体操服に付けた時にすっきりとしていてよい。

【遠藤委員】

・自分としては「候補10」かな。スクールカラーについては、他の保護者の意見も聞いたりしたが、「エンジ」がよいか。

【保育所】※廣瀬委員は欠席のため、収集いただいた集計を報告。

- ・保護者、職員アンケートを実施。
- ・①候補13（バランス、色、羽のデザイン、意味あるデザイン、「H」日野を連想しやすい等）
- ②候補9（シンプル、使い勝手が良いのでは）
- ③候補3・6・8が、次いで。

○色については、現段階、そこまで考えなくてもよいのでは。変わる可能性もある。

○文字が少なくシンプルなものが良いのでは。

○候補10については、手書きでの応募だが、他の作品（ソフト等で作成）と単純に比べると（手書き故に）劣ってしまうように見えてしまう。「色を付けると…」等イメージしながら比べた方がよい。

○見た目だけでなく、込めた思いや意味を含め、検討されたい。

○「花」=つつじ。桜に見えるものも…。町の花「つつじ」。

○候補10の「ほこすぎ」という所もよいかもしれない。

○花卉が3つ（3校）集まって開くというイメージがよい。

○校章が使われる場面を考えてみると、実際に色を付けて使う場面は少ないかも。校旗ぐらいか…。あとは確かにモノクロや単色が多い。そのあたりも視野に入れながら…。

○色が気になるので白黒コピーをしてみてもよいかもしれない。

（白黒コピーを配付）

○他の学校や企業などのマーク、ロゴとは違う「日野学園」を思わせるものであってほしい。現在の中学校の校章のようなイメージ。

※現段階で、これまでの協議を通して各委員より1票ずつ投じる。（全体で絞る）

→ 候補8、候補10、

- ・候補10。「思い」の中に「真っすぐ伸びる」というイメージがいい。
- ・候補10。「の」は目立つが、「ひ」のところをもう少し強調したい。全体的なデザインもよい。
- ・候補10。どこにも使われていないデザイン。他はどこかにありそうなデザイン。
- ・「色が無い」というところが10番の弱み。「思い」の内容がこのモノクロ（線のみ）では伝わりにくい。色を付ければより思いも伝わりやすい。
- ・手直しは？→応募の段階で修正等にも応じるとされている方もあり。そうでない作品（データでない手書きなど）については、想定はしていないが、データ化したいところ。
- ・候補10の「羽」の部分。やや上向きに「羽ばたく」イメージにしたい。（補作）
- ・候補10の「ひ」の線をもう少し太くして「ひ」が分かりやすいようにしたい。
- ・候補10に、柱となる「ほこすぎ」を1本作りたい。（3つの内）

【日野学園の校章について】

本委員会での選定を「候補10」とし、これをベースに、今日の協議の中で出た意見や思いを加味し、補作。何パターンか作ってみる。微調整を加えながら（補作しながら）日野学園の校章を作り上げる。

■ スクールカラーについて

- ・まだ十分に意見の集約ができていないところが多い。もう一回可能な所で聞き取り等をしていただき、次回持ち寄ってもらいたい。
- ・スクールカラーが決まることで、校章の色や体操服、制服に関わるもの等、色々な部分に広がっていくと想定される。そういった部分もイメージしながら検討されたい。

スクールカラー案については、一旦持ち帰り、意見を集約し、次回持ち寄る。

(2) 令和4年度予算について (想定されるもの)

【令和4年度予算についての考え方】(事務局)

- ・令和4年度当初予算のメが12月想定。特に閉校に向けて必要となってくる予算をある程度まとめたい。ここである程度案を頭出しし、持ち帰って各所属で実際に必要となるものをあげてもらいたい。
- PTAの会の際、令和5年の開校までにそれぞれの単Pの予算を使い切るといった話になった。といったことを考えた時に、特別予算立てて必要になるものがあるか…という話になった。閉校式典にしても、人には来てもらってもとりわけ予算が必要になることはそれほどないかもしれない。それぞれの単Pの予算を使い切ることを考えるべきか。よって特別に必要はないと考えている。
- 閉校に向けて特に予算を立てる必要はないと思う。日南の時にもそれほど予算が必要となることはなかったように思う。学校ごとに閉校の冊子のようなものを作られたところもあったように思うが、今年度単Pの予算を使う場面も少なく、その予算を使い切ることを考えた方がよい。
- PTAの予算をどのように使い切っていくかという視点からご意見をいただきたい。(どんな案が考えられるか) 記念誌という案も出たが…
- 記念誌は膨大な労力を要する…。記念誌となると配布によっては予算も生ずる。
 - 色々な発想はあって良いと思う。例えばビデオなどの映像を作って配布するとか…。
 - 作る、作らない、する、しないはとりあえずおいといて、案として…。
 - 例えば、閉校する学校の校歌をまとめたこともあった。映像も入れたりしてもよいかもしれない。そうすると1つの学校の予算ではなく、町としての話になるかもしれない。
 - 菅福と黒坂が統合した時には、全戸440ぐらい、各事業所に「文鎮」配布。PTAの記念誌も配布。式典には80名ぐらい来られた。PTAの会費は、そこで1回「黒坂小学校」も1回終わっているのではないだろうと…。新しい黒坂小学校の家庭数は76。そのくらいだったら配れるのではないか。根雨小学校でされるとしたら…どの範囲に配るかが問題になるか…。
 - 「記念碑」。配ると膨大になるので、記念碑ならばという話もある。
 - PTAの会費だけでは間に合わない時、町の予算を使うという考え方もある。そうなった場合、1校だけ…等とならないように、ある程度足並みを揃えていただけるとありがたい。開校…鳥取の福部未来学園は、クリアファイルを配布し、表に新しい校歌と校章、裏には閉校した学校のものをプリントされていた。

- みなさんに知ってもらうには良いのかも知れない。
- 5年度の開校合わせて配るのであれば、4年度に作成。ということはこの度の予算に計上しなければならぬ流れになる。
- 閉校に向けて、日野町に関わって下さった方々への思いを何か形にできたら…と思う。日野のことを思ってくださいの方々もたくさんある中、閉校の時を思ってくださいのような何か…。
- ・アイデアを持ち帰り、次回11月の会までに各所属で検討していただきたい。
(次回の委員会は11月下旬を予定)

本日のアイデアを持ち帰り、閉校に向けての案を各所属で検討。
次回11月の会でそれぞれの所属での様子(案)を報告。
※おおまかな案でよいので、「こんなこと(もの)」とか「これくらい」等…。

(3) 今後のスケジュールについての確認

【校歌応募作品の選定について】(事務局)

- ・応募作品(16作品)を添付。持ち帰ってみていただき、次回1回目の検討を予定。

【制服の選定等について】

- ・ブレザータイプ、セーラータイプなど、方向性だけでも検討できたらと考える。

○校歌の選定については、それぞれの学校や単Pで意見集約を行う予定なのかどうか。

○作曲の依頼を考えると、スケジュール的にもあまり悠長にも構えられない。

→とりあえず第1段階は委員会の中で選定し、その後単P等にも何う方向でよいか。

○校歌の資料、色々なフントや縦横になっているが、ある程度統一できると選考しやすくなる。

→統一したものを作成・配布(事務局)

4 その他

5 閉会